

平成26年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
防災・危機管理 意識調査	札幌市では、災害に強いまちづくりを推進するため、様々な防災対策に取り組んでいるが、市民の災害に対する関心度等を調査することにより、今後のより実効性ある防災対策を推進するために、アンケート調査を行う。	アンケート調査	26年12月	平成26年度第2回市民アンケート(2014.10.6～2014.10.20実施)札幌市全域18歳以上の男女10,000人対象、4,775通回収(回収率47.8%)	危機管理対策室 危機管理対策部 危機管理対策課 011-211-3062
札幌市9.11豪雨対応 検証	平成26年9月11日豪雨に伴い災害対策本部を設置し、避難勧告等の発令・避難場所の開設などを行ったが、諸課題が散見されたため、対応の検証を行うこととし、市民の方へ避難行動等についてのアンケート調査を行った。	アンケート調査	26年12月	2014.12.12～2014.12.29実施。 9月11日大雨時に避難所に避難した男女個人全件及び20歳以上の札幌市民男女個人・各区人口比例割付後無作為抽出。配布数2,676件、1,341件回収(回収率50.1%)	危機管理対策室 危機管理対策部 危機管理対策課 011-211-3062
札幌市エネルギー ビジョン	市民、事業者、行政が一体となって、エネルギーの有効利用が進んだ社会と脱原発依存社会を目指した持続可能なまちづくりを進めるため、今後9年間のエネルギー政策の基本となる計画を策定した。	パブリックコメント・キッズコメント	26年6月～7月	パブコメ:58人、1団体から234件の意見 キッズコメント:276人から432件の意見	市長政策室 エネルギー政策統括 担当部 エネルギー政策統括 担当課 011-211-2139
http://www.city.sapporo.jp/energy/vision/					
さっぽろ・エネルギーの 未来	長期的な視点からのエネルギーに対する理解・関心を深め、エネルギーから見た持続可能な社会の実現について考え、行動するきっかけとするため、半世紀先の札幌の可能性を示すものとして「さっぽろ・エネルギーの未来」をまとめた。	市民ワークショップ	26年12月	10名参加(定員30名)	市長政策室 エネルギー政策統括 担当部 エネルギー政策統括 担当課 011-211-2139
http://www.city.sapporo.jp/energy/taikou/					
札幌市市有建築物の 配置基本方針	市有建築物のあり方検討委員会より26年3月に提出された「札幌市の公共施設のあり方に関する提言」を踏まえ、札幌市全体における市有建築物の効果的かつ効率的な配置等に関する基本方針を策定した。	子どもワークショップ 地域住民・施設管理者ワークショップ 施設利用者アンケート・施設管理者ヒアリング パブリックコメント・キッズコメント 大学生向けパブリックコメントワークショップ	26年6月 26年7月 26年6月 26年10月～11月 26年10月	複合化モデルプランの作成にあたり、児童会館に通う児童を対象に実施 複合化モデルプランの作成にあたり、地域住民、施設管理者などを対象に実施 複合施設の利用者や施設管理者などを対象に実施 パブコメ:31人、51件の意見 キッズコメント:497人から519件の意見 パブリックコメントの一環として、市内大学生向けに実施。8大学44名が参加	市長政策室 政策企画部 政策調整課 011-211-2206
http://www.city.sapporo.jp/chosei/shiyuu_kenchiku/index.html					
行政評価制度	全ての予算小事業とその施策を対象として、施策や事業の有効性や、事業の必要性、効率性などの評価を実施する。	行政評価委員会 市民ワークショップ 指標達成度調査	26年6月～12月 26年9月28日 27年2月	委員会8回開催(ヒアリングを含む) 2テーマを対象に、事前説明会及びワークショップを実施。無作為抽出した3,000人の市民を対象に募集を行い、52名が参加。 無作為抽出した5,000人の市民を対象に実施。有効回答件数2,002件、有効回収率:40%	市長政策室 改革推進部 推進課 011-211-2061
http://www.city.sapporo.jp/somu/hyoka/index.html					
広報モニター、子ども 広報モニター調査	広報さっぽろ、広報番組、ホームページへの意見を定期的に送付してもらい、誌面の編集や番組作成の参考にするための調査。	アンケート 会議	26年4月～27年3月 26年8月	大人50人、子ども7人 大人23人参加	市長政策室 広報部 広報課 211-2036
札幌市行政手続条例	行政手続法の改正により「行政指導の中止等の求め」、「処分等の求め」等の行政処分・行政指導に関する新たな制度が設けられたことを踏まえ、行政手続法の対象とならない本市が行う行政処分・行政指導に関しても、行政手続法と同様の制度を設けるため、札幌市行政手続条例を改正した。	パブリックコメント	26年12月～27年1月	1人から7件の意見	総務局 行政部 法制課 011-211-2164

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
市民と共に学ぶ まちづくり推進研修事業	平成25年度まで実施してきた「ジョイまち ゼミナール」で構築・ブラッシュアップした 研修モデルについて、汎用的なカリ キュラムを作成した。 また、このカリキュラムを広く活用いた だくため、まちづくりに役立つワークショ ップの開催手法としてカリキュラムを解説 した冊子を作成し、市民及び職員に対し て配布した。	市民ワークショップ	26年11月8日	1回開催、22人参加 ※市民13人、市職 員9人（定員20人程度）	総務局 職員部 自治研修センター 011-866-3666
http://www.city.sapporo.jp/somu/kenshu/joyomachi.html					
札幌市犯罪のない安全 で安心なまちづくり等 基本計画	当該計画策定時以降の各施策等に係る 実施状況及び成果や新たに見出された 課題等を踏まえ、26年度内に見直しを 行った。	犯罪のない安全で安心な まちづくり等審議会 パブリックコメント	26年7月～27年3月 26年12月～27年1月	4回開催 3人から8件の意見	市民まちづくり局 地域振興部 区政課 011-211-2252
http://www.city.sapporo.jp/shimin/chiiki-bohan/kihonkeikaku/index.html					
自転車押し歩き 啓発イベント	平成27年度より「自転車押し歩き地区」 の運用を開始する予定であり、平成26年 度は市の中心部で自転車の押し歩きを 呼び掛けるイベントを実施し、市民の自 転車利用のルール・マナーの向上に努 めた。	自転車押し歩きの 実践	26年9月末～ 26年10月初め	9/24は16時から18時、9/27,28,30,10/1 は13時～18時の計5日間実施	市民まちづくり局 地域振興部 区政課 011-211-2252
http://www.city.sapporo.jp/kotsuanzen/cycle/cycle.html					
白石区複合庁舎等 整備事業	白石区役所などの公共施設を地下鉄白 石駅に隣接する市有地(南郷通1丁目 南)に移転し、複合庁舎として整備する (平成26年度は工事着手した)。	検討会 利活用ワーキング	27年3月 27年3月	1回開催 1回開催	市民まちづくり局 地域振興部 区役所整備担当課 011-211-2176
http://www.city.sapporo.jp/shimin/shisetsu/index.html					
社会保障・税番号制度 (マイナンバー制度)に おける特定個人情報保 護評価書の策定	番号法第27条の規定に基づいて、住民 基本台帳事務に関する特定個人情報保 護評価を実施するために、評価書案を 公示するとともに、市民に対して意見募 集を行った。	意見募集	26年11月～12月	18人から130件の意見が寄せられた。	市民まちづくり局 地域振興部 戸籍住民課 011-211-2296
http://www.city.sapporo.jp/shimin/koseki/mynumber/pia.html					
市民による まちづくり会議	札幌市の市民自治に関する取組等につ いて、無作為抽出により選定された市民 がワークショップ等を通じて評価・改善へ の意見出しなどを行う。	ワークショップ アンケート	27年2月 27年2月	定員30人に対し、28人が参加 市民によるまちづくり会議参加者28人が回答	市民まちづくり局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
http://www.city.sapporo.jp/shimin/iichi/gugenka/hyoukakaigi/top.html					
市民自治推進会議	札幌市自治基本条例第31条に基づき、 市民自治によるまちづくりの施策等の評 価を行う。	市民自治推進会議	26年6月3日以降4回	学識経験者3名、まちづくり活動者2名、 公募委員2名参加	市民まちづくり局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
http://www.city.sapporo.jp/shimin/iichi/gugenka/suisinkaigi/top.html					
子どもまちセン 一日所長	小学5、6年生が「一日まちセン所長」と して、まちづくりセンターの役割や地域 のまちづくり活動を学んだ。	体験事業	26年8月	まちづくりセンター4か所、21人参加(小 学5-6年生)	市民まちづくり局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
http://www.city.sapporo.jp/shimin/iichi/gugenka/kodomo-svocho/top.html					
市民自治に関する アンケート調査	自治基本条例の基本理念に対する市民 の認識、関心、要望の傾向などを測定 し、今後の市民自治推進の取組の参考 とする。	アンケート	27年7月～8月	5,000人を対象に実施、回収率31.0%	市民まちづくり局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
http://www.city.sapporo.jp/shimin/iichi/gugenka/iichi-enquete/top.html					
まちづくりセンター地域 自主運営化推進事業	地域が創意工夫を生かし、主体的にま ちづくりを行うことができるよう、まちづく りセンターの地域自主運営化を進める。	業務委託	26年4月～27年3月	9団体に対し業務委託を実施した。	市民まちづくり局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
http://www.city.sapporo.jp/shimin/iichi/gugenka/iisyu/top.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
若者と創る地域のまちづくり活動創出事業	若者を対象とした座談会を開催し、まちづくりについて話し合い、若者の地域活動への参加を検討の検討や活動事例の発表を行った。	座談会	平成27年1月～3月	若者活動センター5館で実施。71人参加。	市民まちづくり局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
高校生のまちづくり活動参加促進調査事業	高校生のまちづくり活動への参加を促進するため、市立高校8校合同の実行委員会による地域活動への参加機会の創出を行った。	ボランティア参加	平成27年2月	雪まつり つどいむ会場の運営支援。高校生約100人参加	市民まちづくり局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
市民まちづくり活動促進テーブル	市民まちづくり活動の促進に関し必要な事項について調査審議等を行う。	本部委員会	平成26年6月	市民まちづくり活動促進テーブル委員長の選出等にあたり、1回実施	市民まちづくり局 市民自治推進室 市民活動促進担当課 011-211-2964
		事業検討部会	平成26年12月、平成27年2月	市民活動団体の基盤強化等の検討にあたり、2回実施	
		審査部会	平成26年4月～27年3月	市民まちづくり活動促進助成金の審査のため8回実施	
http://www.city.sapporo.jp/shimin/support/iyourei/table/t01_top.html					
札幌市消費者教育推進プラン	自ら考え、判断することのできる消費者を育てるための消費者教育を推進するためのプランを策定する。	パブリックコメント	26年12月～27年1月	5人から14件の意見	市民まちづくり局 市民生活部 消費者センター 011-211-2245
		消費生活審議会	26年7月・8月	審議会2回開催	
http://www.city.sapporo.jp/shohi/sesaku/shohishakyoiku.html					
第2次札幌市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画	「札幌市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画」の計画期間が終了することから、引き続き配偶者等からの暴力防止及び被害者の支援に関する施策を総合的・計画的に推進するため、26年度以降の次期計画を策定した。	男女共同参画審議会	26年5月～27年3月	部会1回、審議会2回開催	市民まちづくり局 市民生活部 男女共同参画室 男女共同参画課 011-211-2962
		パブリックコメント	26年8月～26年9月	6人から9件の意見	
http://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/boryoku/index.html					
日本女性会議2014札幌	平成26年10月に男女共同参画に関する全国大会である「日本女性会議2014札幌」を開催した。	実行委員会総会の開催	26年4月～27年3月	総会3回開催	市民まちづくり局 市民生活部 男女共同参画室 男女共同参画課 011-211-2962
		ボランティアスタッフ募集	26年6月～10月	延べ166人の応募	
http://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/japan/i-w-c.html					
札幌市都市計画マスタープランの見直し	上位計画であるまちづくり戦略ビジョンの策定を受け、「低炭素都市づくり」・「安全・安心都市づくり」といった、今日的に求められている都市づくりの新たな方向性を踏まえながら、人口減少を直前にした都市の転換期における都市計画の指針として、計画内容の充実・強化を図る。(H28.3完成予定)	市民アンケート	26年9月	3,000人を対象に実施、回収率30.5%	市民まちづくり局 都市計画部 都市計画課 011-211-2506
		子どもアンケート	26年10月～11月	1,430人を対象に実施、回収率95.3%	
		ワークショップ	26年12月6日	参加者28名	
		子ども議会	27年1月8日	子ども議員62名による共通テーマ(「誰もが快適で暮らしやすいまちにするためには、どんなところにどんなものがあればいいか考えよう」)の検討、本会議における提案及び市長等との意見交換	
http://www.city.sapporo.jp/keikaku/master/					
真駒内の未来を考えるまちづくりアイデアコンペ	平成25年5月に策定した「真駒内駅前地区まちづくり指針」の実現に向けて、まちづくりの機運を高めるため、全国から広くまちづくりのアイデアを募集するコンペを実施する。	アイデアの応募	26年4月1日～8月15日	応募78作品のうち市内からの応募は44作品	市民まちづくり局 都市計画部 地域計画課 011-211-2545
		事前投票	26年9月16日～10月12日	延べ来場者568人、延べ投票数217票	
		公開プレゼンテーション	26年10月19日	来場者数約150人	
		審査委員	26年3月～10月	地域住民1名に依頼	
http://www.city.sapporo.jp/keikaku/kougai/makomanai/ideacompe.html					
旧真駒内緑小学校跡施設のプロモーション	旧真駒内緑小学校跡施設のオープンに向け、各事業主体が連携して行う広報、イベントなど、利用促進のための取組(プロモーション業務)を地域の方々と連携しながら実施する。	ワークショップ	26年9月	参加者40名	市民まちづくり局 都市計画部 地域計画課 011-211-2545
		意見募集	26年9月～27年3月	参加者184名	
		ワークショップ	26年12月	参加者延べ30名(15名×2回)	
		意見募集	26年12月	意見収集数41件	
		イベント参加	27年3月	参加者629名	
		ワークショップ	27年3月	参加者29名(上記イベントで実施)	
http://www.city.sapporo.jp/keikaku/kougai/makomanai/index.html					
		アンケート	27年3月	回収216件(上記イベントで実施、回収率34.3%)	

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
都市景観基本計画及び景観計画の見直し	まちづくり戦略ビジョンに揚げられた目指すべき都市像の実現に向け、新しい景観施策の展開が必要であるとともに、社会情勢の変化に対応した景観施策の推進により、都市空間の質を更に高めていくため、景観施策の再構築に向けた見直し検討を行っている。	市民アンケート	27年1月	3,000人を対象に実施、回収率24.3%	市民まちづくり局 都市計画部 地域計画課 011-211-2545
		市民ワークショップ	27年2月22日	29人参加(定員30人)	
		子供アンケート	27年2月～3月	1,528人を対象に実施、回収率97.8%	
		事業者アンケート	27年3月	2,088事業者を対象に実施、回収率19.3%	
http://www.city.sapporo.jp/keikaku/keikan/taikei/minaoshi.html					
地域街並みづくり推進事業	良好な街並みやにぎわいを感じる活動などにより、路面電車沿線の魅力を高め、沿線の魅力づくりのガイドラインを作成し、景観まちづくりを推進している。	地域ワークショップ	26年11月18日	地域住民29名参加	市民まちづくり局 都市計画部 地域計画課 011-211-2545
		地域ワークショップ	27年2月13日	地域住民15名参加	
		地域ワークショップ	27年3月13日	地域住民14名参加	
http://www.city.sapporo.jp/keikaku/keikan/machizukuri/machizukuri.html					
地域交通計画策定事業	東区の元町、伏古本町及び札幌地区を対象とした地域においてワークショップを開催し、地域の足である路線バスを守っていくための計画を策定した。	ワークショップ	26年8月～27年2月	3回開催、計39人参加	市民まちづくり局 総合交通計画部 都市交通課 011-211-2492
		アンケート	26年9月	3,500人を対象に実施、回収率29%	
清田区における公共交通サービスアップ事業	清田区における路線バスの現状や課題をワークショップやアンケートを通して把握し、利便性向上や利用促進等の取組について検討を行った。	ワークショップ	26年8月～27年2月	3回開催、計54人参加	市民まちづくり局 総合交通計画部 都市交通課 011-211-2492
		アンケート	26年9月	7,000人を対象に実施、回収率33%	
http://www.city.sapporo.jp/sogokotsu/index/kivota.html					
予算編成 (編成プロセスの公開)	市民に対する説明責任を果たすとともに、予算編成における透明性を確保するため、引き続き予算編成プロセスの情報公開を推進し、市民からの意見を募集する。	パブリックコメント	26年11月～12月	意見提出者245人、意見の項目136項目	財政局 財政部 企画調査課 011-211-2216
		出前講座(中学校)	26年10月～11月	4校15クラスの合計520人	
		高校生体験学習	26年8月～9月	2回実施、合計42人を受入れ	
http://www.city.sapporo.jp/zaisei/kohvo/yosan-kessan/index.html					
仮称:札幌市避難行動要支援者の避難支援に関するガイドライン	平成25年6月の災害対策基本法の改正を受け、札幌市における地域防災計画の下位計画である札幌市災害時要援護者避難支援ガイドラインを改定するもので、避難行動要支援者に係る全体的な考え方を整理するもの。	策定委員会	27年3月3日、3月12日	15名の有識者等が参加	保健福祉局 総務部 地域福祉推進担当課 011-211-2932
		パブリックコメント	27年2月18日～3月19日	43件の意見が寄せられた	
http://www.city.sapporo.jp/kikikanri/torikumi/saigai-engosha/youengosha_index.html					
国民健康保険運営協議会	国民健康保険法第11条に基づく必置機関であり、国保事業の運営に関する事項の審議等を行った。	協議会	26年6月～27年3月	札幌市国民健康保険会計の予算決算について等重要事項について審議した。	保険福祉局 保険医療部 保険企画課 011-211-2944
http://www.city.sapporo.jp/hoken-iryo/kokuho/unkyou.html					
札幌市-松本市健康づくり市民合同研修事業	町内会などで活躍する市民10名を松本市へ派遣し、実際に松本市の健康づくり活動を学ぶことを通じて本市における地域の幅広い健康づくり活動へつなげる。	派遣・受入	26年10月	<ul style="list-style-type: none"> ■派遣 各区1名、計10名の市民を派遣し、松本市の健康づくりの取組を実地に学び、帰札幌後にそれぞれ市民が地域で事例発表等を行っている。 ■受入 松本市から健康づくり推進員等10名を受け入れた際に、合同料理実習や地域健康づくり研修会等のメニューを企画してもらって実施した。 	保険福祉局 保険医療部 保険企画課 011-211-2944
札幌市国民健康保険施術費制度あり方検討会	国保運営協議会のもと、札幌市国民健康保険の施術費制度のあり方を検討する会。委員は国保運営協議会委員(5名)、医師(1名)、施術関係団体(2名)、公募の市民(2名)の計10名で構成されている。	検討会	26年4月～7月	平成25年度から7回にわたり施術費制度のあり方を検討し、「札幌市国民健康保険施術費制度のあり方に関する報告書(案)」を取りまとめた。平成26年7月に開催された国保運営協議会において審議され、案のとおり承認された。	保健福祉局 保険医療部 国保健康推進担当課 011-211-2341
http://www.city.sapporo.jp/hoken-iryo/kokuho/seiutuharikata.html					
とくとく健診PRポスター 図案募集	とくとく健診を市民にPRするため、わかりやすく親しみやすい図案を市民公募する。	公募	26年3月～27年4月	デザイン関係の専門学校、高校から多数の応募があった中からデザインを選定、特定健診の実施医療機関や地下鉄の掲示板に掲示した。また、優秀者への表彰式を行った。	保健福祉局 保険医療部 国保健康推進担当課 011-211-2887
http://www.city.sapporo.jp/hoken-iryo/kokuho/tokuken.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
ウォーキング推進 キャンペーン	幅広い年代が気軽に取り組めるウォーキングを推進し、運動習慣の定着を目指すことを目的にウォーキングマップを作成し、普及啓発を図った。	市民ワークショップ	26年6月～9月	ワークショップ4回実施。延べ60人参加。	保健福祉局 保健所 健康企画課 011-622-5151
http://www.city.sapporo.jp/eisei/kenkozukuri/walking/walking.html					
地域保健活動推進事業	複雑多様化する地域の保健福祉課題に適切に対応するため、地域住民や関係機関等と連携・協働した保健師活動を展開することにより地域保健活動の充実を図り、地域の特性に合わせた健康づくりや見守り体制の構築に取り組んだ。	市民ワークショップ	26年4月～27年3月	10区10地区で市民、関係機関、行政の協働で実施	保健福祉局 保健所 健康企画課 011-622-5151
		シンポジウム	26年6月	市民、関係機関、行政271名が参加	
札幌市-松本市健康 づくり市民派遣研修	市民が主体となる健康な地域づくりを進めるため、松本市との市民交流を行った。	市民交流	26年10月	札幌市民10名がの松本市を3日間訪問	保健福祉局 保健所 健康企画課 011-622-5151
		市民交流	26年10月	松本市民を札幌市に受入れ相互交流	
第2次札幌市食育 推進計画	平成25年3月に策定された計画の推進に、市民公募委員を含む審議会(札幌市食育推進会議)の意見を反映させ、進捗管理を行った。	札幌市食育推進会議	26年7月24日	1回開催	保健福祉局 保健所 健康企画課 011-622-5151
		http://www.city.sapporo.jp/hokenio/syokuiku/dai2zikeikaku.html			
平成27年度札幌市 食品衛生監視指導 計画	保健所が行う食品関係施設に対する監視指導や市民への啓発事業などの実施に関する計画を策定した。	パブリックコメント	27年2月～3月	9名から23件の意見	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5174
http://www.city.sapporo.jp/hokenio/shoku/kanshiplan/index.html					
安全・安心な食のまち・ さっぽろ推進会議	「札幌市安全・安心な食のまち推進条例」に基づき、食の安全・安心に係る施策の調査審議を行った。	推進会議	26年4月～27年3月	5月、7月、9月、10月、1月に開催	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5174
		http://www.city.sapporo.jp/hokenio/shoku			
さっぽろ食の安全・安心 モニター事業	市内の食品取扱施設について、食品の表示、施設の衛生状況等を調査した。	モニター	26年4月～27年3月	延べ28名が203施設を調査	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5174
		http://www.city.sapporo.jp/hokenio/shoku/shokumachi/monitor/kekka.html			
札幌市安全・安心な 食のまち推進条例に 基づく推進計画	「札幌市安全・安心な食のまち推進条例」に基づき、食の安全・安心の確保に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として、5ヶ年の長期計画を策定した。	パブリックコメント	27年1月	11名から25件の意見	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5174
さっぽろ食の安全・安心 市民交流事業	事業者・生産者と市民の相互理解を図り、また、市民が食の安全について正しい知識と理解を深め、さらに食に対する信頼感を持ってもらうため、生産地や生産工場を見学した。	交流事業	26年9月、2月	9月は27名、2月は19名が参加	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5174
		http://www.city.sapporo.jp/hokenio/shoku/shokumachi/koryuigyoo/25koryuigyoo.html?mode=preview#koryuuyigyoo			
さっぽろ子ども食品 Gメン体験事業	小学3～6年生の親子を対象に、行政や事業者の食の安全確保への取組にかかる正しい知識の習得等を目的として、食品衛生監視員の業務を体験・学習した。	体験事業	26年8月、27年1月	8月は8組16名、1月は14組27名が参加	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5174
		http://www.city.sapporo.jp/hokenio/shoku/shokumachi/koryuigyoo/25koryuigyoo.html?mode=preview#Gmen			

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
札幌市動物愛護管理 基本構想	「人と動物が共生する社会の実現」に向けて、本市の実情に応じた動物愛護管理行政に係る基本的な計画の策定が必要と判断し、国の基本方針及び北海道動物愛護管理推進計画を踏まえた、札幌市の基本的な考え方など、今後の取組の方向性を示す「札幌市動物愛護管理基本構想(案)」を策定した。	札幌市動物愛護管理のあり方検討委員会	26年4月～26年10月	4回開催	保健福祉局 保健所 動物管理センター 011-736-6134
		市長とおしゃべりしませんか	26年12月24日	市民12名参加	
		パブリックコメント	27年3月～27年4月	実施中	
http://www.city.sapporo.jp/inuneko/main/arikata.html					
札幌市生活困窮者 自立支援計画	平成27年4月から施行となる「生活困窮者自立支援法(平成25年法律第105号、以下「法」という。)」の実施に向けて、法の目標である「生活困窮者の自立と尊厳の確保」と「生活困窮者支援制度を通じた地域づくり」を達成することを目的として策定した。	パブリックコメント	26年12月～27年1月	3名及び1団体から7つの意見	保健福祉局 総務部 保護自立支援課 011-211-2992
http://www.city.sapporo.jp/hokenfukushi/hoshi-bosyu/seikatsukonkyusyairitsusenkeikaku/keikaku.html					
新・さっぽろ子ども 未来プラン	本市の子ども施策分野に関する個別計画として策定。当該計画に基づき、子どもの権利保障や子ども・子育て支援を総合的に推進する。	アンケート	26年11月～12月	15,000人を対象に実施、回収率41.4%	子ども未来局 子ども育成部 子ども企画課 011-211-2982
		札幌市子ども・子育て会議	26年5月～27年3月	部会4回、本会議6回開催	
		パブリックコメント	27年1月～2月	176人から444件の意見	
https://www.city.sapporo.jp/kodomo/iiseday/kodomokeikaku.html					
子どもの権利委員会	子どもの最善の利益を実現するための権利条例に基づき、子どもの権利に関する施策の検証及び子どもの権利に関する推進計画について意見交換を行う。	委員会	26年4月～27年3月	委員会7回	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/kenri/kenriinkai.html					
子どもの権利に関する 推進計画	現行計画の期間満了に伴い、平成26年度中に次期計画を策定(「(仮称)子ども子育て支援事業計画」と統合)する。策定にあたっては、子どもの意見を反映させるための子ども企画委員会を設置するほか、パブリックコメントを実施する。	子どもの権利委員会	26年4月～27年3月	委員会7回	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
		子どもとの意見交換	26年7月29日	小学5年～高校2年まで14名で実施	
		パブリックコメント	27年1月～2月	新・さっぽろ子ども未来プランと一体で実施。	
		出前授業	27年2月	小学校1校、中学校2校で実施。	
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/kenri/plan.html					
シンガポール少年少女 交流事業	市内の中学2年生(受入時は中学3年生)を対象とし、ホームステイを基本に、相互に派遣と受入を行い、中学校体験入学や市内視察等のプログラムを実施する。今年度はシンガポール少年団を受け入れた。	研修でのワークショップ	26年3月～10月	6回実施し、延べ59名が参加(事業参加者14名が対象)	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
		アンケート	26年6月	参加者14名を対象に実施	
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/ikusei/101_2.html					
こどものまちミニさっぽろ 事業	市内の小学校3・4年生を対象とする参加者が仮想のまちである「ミニさっぽろ市」での擬似的な就労体験により地域通貨の給料を得て、消費生活等の市民体験を行う。	子どもボランティア説明会でのワークショップ	26年9月	1回実施し、60名が参加	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
		アンケート	26年9月	2日間で3,228名が参加	
		コールセンター対応履歴の活用	26年8月～10月	述べ350件	
http://www.mini-sapporo.com/					
子ども議会	小学5年生から高校生までの子どもが市政について学び、よりよくするための方法等を考え、本会議で市長等に提案した。子ども議員が提案をまとめる際、学生サポーターが支援した。	委員会活動	26年9～12月	7回開催 子ども議員61名 サポーター12名	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
		本会議	27年1月8日	5つの委員会が市への提案を行った。	
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/kenri/katsudo.html					
姉妹都市少年交流事業	市内の中学生・高校生を対象とし、ホームステイを基本に、相互に派遣と受入を行い、各都市の伝統・生活文化、まちの特徴を学ぶ各種プログラムを実施する。今年度はノボニビルスク市と太田市から各10人を受け入れ予定。	研修でのワークショップ	26年5月～9月	6回実施し、延べ89人参加(事業参加者19名が対象)	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
		アンケート	26年9月	参加者19名に実施	
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/ikusei/101_2.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
新たな温暖化対策 実行計画	東日本大震災の影響により、国のエネルギー政策や温暖化対策の方向性が見直されるなど、状況が大きく変化したことから、現行の計画である「札幌市温暖化対策推進ビジョン」を改定し、新たな温暖化対策実行計画を策定する。	パブリックコメント	26年12月～27年1月	21人から91件の意見	環境局 環境都市推進部 環境計画課 011-211-2877
		キッズコメント	26年12月～27年1月	825人から1,488件の意見	
		ワークショップ	27年1月	1団体から77件の意見	
http://www.city.sapporo.jp/kankyo/ondanka/vision/					
生物多様性 地域セミナー	市民、企業、団体、自治体等による活動事例の発表、参加者同士での意見交換などを行うセミナー。	ワークショップ	26年11月	約90人参加。エクスカージョンも併せて実施。	環境局 環境都市推進部 環境共生推進担当課 011-211-2879
http://undb.jp/event/event_cat/seminar/					
希少種配慮 ガイドラインの作成	札幌市に生息生育する希少な動植物のリスト及びその動植物への配慮事項を示すガイドラインを、有識者からなる専門委員会で検討し作成する。	委員会	26年8月25日、 27年1月30日	6分類群12名の専門委員により掲載種等について検討。	環境局 環境都市推進部 環境共生推進担当課 011-211-2879
アニマルファミリー制度	お気に入りの動物に家族のような愛着を持っていただくため、支援を募る制度。ファミリー(支援者)からいただいた会費は、動物たちを育むエサ代として寄付していただく。「わたしの動物を動物園に預かってもらっている」「わたしの家族に会いに動物園へ行く」と思っただけのよう、入園者の皆様と動物園の新しい関係を提案。	寄付	通年	合計約136万円の寄付を受領	環境局 円山動物園 経営管理課 011-621-1426
		イベントへの参加	随時	計17回の会員対象イベントを実施	
http://www.city.sapporo.jp/zoo/					
円山動物園の森 ボランティア	円山動物園の森のツアーガイド及び運営管理を行う。	ツアーガイド	26年5月～10月	・森の散歩タイムによるガイド(5～10月) (計78回、一般参加者480名) ・イベント(冬芽の観察会ほか計2回) ・その他植物や両生類等の調査、外来種駆除活動	環境局 円山動物園 経営管理課 011-621-1426
		行事の企画・運営	随時		
http://www.city.sapporo.jp/zoo/					
円山動物園ボランティア	市民が支え市民が作る、市民が主役の動物園を目指す。	飼育動物の解説	随時	ツアーガイド59回1,571名参加、ミニツアーガイド46回713名参加、他随時園内で解説ガイドを実施	環境局 円山動物園 飼育展示課 011-621-1426
		園内でのイベント実施	随時	自主イベント7回、動物園主催事業協力5回	
http://www.city.sapporo.jp/zoo/					
市民動物園会議	平成19年3月に策定した札幌市円山動物園基本構想に沿った経営を行っているかを念頭に確認を受け、基本構想に近づけるための提案・意見を聴取する。	市民会議	3～4か月に1度	26年6月30日、11月28日、27年3月31日に実施	環境局 円山動物園 経営管理課 011-621-1426
http://www.city.sapporo.jp/zoo/topics/2008shimindoubutsuenkaigi.html					
生ごみ減量・資源化に 関する関心度・実践度 等調査	燃やせるごみの中で約40%と大きな割合を占める生ごみの減量と資源化に対する札幌市民の「関心度」や「実践度」などについて把握し、今後のごみ減量・資源化施策の方向性や内容を検討する際の資料とすることを目的として実施。	アンケート	平成26年6月～7月	2,500人を対象に実施、回収率40.4%	環境局 環境事業部 ごみ減量推進課 211-2928
http://www.city.sapporo.jp/seiso/gomi/namagomi/namagomi_shigenkaankeito.html					
“札幌発”生ごみ水切り 器モニター調査	札幌市が産官学共同研究により開発した“札幌発”生ごみ水切り器を使用し、一般家庭で生ごみの「水切り」を実践してもらうことにより、生ごみの減量意識を醸成するとともに、水切り効果の検証・データ収集を行い、その調査結果を今後の生ごみ減量普及啓発に活用する。	モニター調査	平成26年8月～9月	300世帯を対象に実施、回収率89.3%	環境局 環境事業部 ごみ減量推進課 211-2928
http://www.city.sapporo.jp/seiso/gomi/namagomi/monitor_chousa.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
生ごみ堆肥化アンケート	堆肥化を実践している市民の方の取り組み状況等を把握し、今後の札幌市の生ごみ減量・堆肥化施策の参考にするために、生ごみ堆肥化機材及び生ごみ堆肥化セミナーの受講者に対するアンケート調査を行う。	市民アンケート	平成26年9月下旬	841名を対象に実施、回収率66%	環境局 環境事業部 ごみ減量推進課 011-211-2928
http://www.city.sapporo.jp/seiso/gomi/namagomi/namagomienquete24.html					
生ごみ資源化システム 実証実験	市の取組として実現性のある、地域特性を生かし、効率的かつ協力の得られる、生ごみの分別収集・資源化手法の検証	アンケート	27年2月	およそ3,000世帯を対象に実施。回答率43.2%	環境局 環境事業部 ごみ減量推進課 011-211-2928
http://www.city.sapporo.jp/seiso/namagomisigenkasystem.html					
札幌市ごみ減量 アイデアコンテスト	ごみ減量のアイデアを共有し、実践するため、「ごみ減量に効果があり、個人・家族・地域に広がり継続して取り組めるアイデア」を募集し、優れた作品の表彰を行う。	アイデア募集	26年7～8月	317件の応募の中から、6作品を表彰した。	環境局 環境事業部 ごみ減量推進課 211-2928
http://www.city.sapporo.jp/seiso/gomi/genryo/ideaboshu.html					
駒岡清掃工場更新事業	札幌市内から発生する焼却ごみの効率的な収集や安定した焼却処理体制を維持するため、3清掃工場の中で最も稼働期間が長い駒岡清掃工場の建て替え方針を策定した。	説明会	26年5月	39名参加	環境局 環境事業部 施設管理課 011-211-2922
		説明会	26年7月	31名参加	
札幌市役所エネルギー 削減計画	地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、市役所の施設から発生する温室効果ガスを削減するための計画である札幌市役所エネルギー削減計画を策定した。	パブリックコメント	26年12月～27年1月	2人から11件の意見	環境局 環境都市推進部 環境共生推進担当課 011-211-2879
http://www.city.sapporo.jp/kankyo/award/ondanka.html					
定山溪観光魅力アップ 構想	定山溪地区の観光資源としての魅力向上を目指し、エリア全体としての総合的な再整備に向けた構想策定を行った。(第三次新まちづくり計画事業)	検討会議 市民公募委員	26年5月～9月	4回開催	観光文化局 観光コンベンション部 観光企画課 011-211-2376
		シンポジウム	27年5月21日、31日	523人参加	
		パブリックコメント	27年1月～2月	15人から55件の意見	
http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/jozankei/index.html					
札幌市観光 ボランティア	・大通公園観光案内所での活動(4月～10月) ・北海道さっぽろ観光案内所での活動(通年) ・雪まつり臨時観光案内所での活動(期間中)	大通公園 観光案内所	26年4月25日 ～10月31日	札幌市観光ボランティア148名が各案内所において交代制で活動し、観光客に対して観光案内を行った。	観光文化局 観光コンベンション部 観光企画課 011-211-2376
		北海道さっぽろ 観光案内所	通年		
		雪まつり臨時 観光案内所	27年2月5日 ～2月11日		
http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/volunteer/volunteer_info01.html					
(仮称)市民交流複合 施設管理運営基本 計画	「(仮称)市民交流複合施設整備基本計画(平成25年5月策定)」を踏まえ、事業計画、組織計画などの施設の管理運営等に関する方針を定めた基本計画を取りまとめた。	検討会議	26年8月～27年2月	平成26年度は3回実施	観光文化局 文化部 市民文化課 011-211-2545
		パブリックコメント	27年2月16日～3月17日	10名から40件の意見	
http://www.city.sapporo.jp/shimin/bunka/fukugou/fukugou.html					
札幌文化芸術円卓 会議	市民や芸術家等と、文化芸術の振興に関し自由かつ率直に意見交換を行った。	会議	26年5月～27年2月	平成26年度は計6回実施。市長に対し活動報告書を提出	観光文化局 文化部 市民文化課 011-211-2545
http://www.city.sapporo.jp/shimin/bunka/entaku/index.html					
サッポロ・シティ・ジャズ 「JAZZ SAVERS」	サッポロ・シティ・ジャズのうち、「ミュージックテントライブ」、「パークジャズライブ」、「ノースジャムセッション」などで、受付補助、案内、仕込み・片づけ、チラシ折込、清掃、写真撮影などの業務を担うボランティアスタッフを市民から募集し、事業運営に参加した。	市民スタッフ	26年5月～8月	208名(一般180名、カメラマン28名)がボランティアとして登録し、事業運営に参加した。	観光文化局 文化部 市民文化課 011-211-2545
http://sapporocityjazz.jp/					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
札幌国際芸術祭2014ボランティアスタッフ	札幌国際芸術祭2014のワークショップ等の参加及び運営サポート、SNS等による情報発信、アーティスト作品の制作補助及び撤収、会場設営・受付・整理、物販、展示作品の監視、展示作品及び会場ガイド、イベントの運営補助などを担うボランティアスタッフを市民から募集し、事業運営に参加してもらった。	市民スタッフ	26年7月～9月	約1,300名登録。のべ約4,300名活動	観光文化局 文化部 国際芸術祭担当課 011-211-2314
(仮称)古代の里整備事業	仮称)古代の里整備基本構想案についてパブリックコメントを実施し、同基本構想を策定した。その後、同基本計画を策定するため、検討委員会を開催した。また、市民ボランティアによる発掘調査を実施したほか、市民参加型の各種普及事業を実施した。	パブリックコメント	26年6月～26年7月	71名から65件の意見	観光文化局 文化部 文化財課 011-512-5430
		検討委員会	26年7月～27年1月	平成26年度は計5回実施	
		市民ボランティアによる発掘調査	26年7月～26年8月	実働11日間で延べ203名が参加	
		中高生夏休み体験発掘	26年8月2日～7日	参加者7名で4日間実施	
		発掘調査ワークショップ 意見交換会	26年8月23日	発掘ボランティア29名で実施(公開)、傍聴者5名	
		遺跡見学会・出前展示	26年8月30日	現地開催で217名が参加	
http://www.city.sapporo.jp/kankobunka/maibun/		シンポジウム	26年12月20日	134名が参加	
(仮称)札幌博物館基本計画	博物館の建設構想を推進するため、これまでの博物館計画を総括し、時代に求められる街や市民に開かれた次世代型博物館計画を策定する。策定に先立ち、自然史系博物館への市民理解を深めるため、札幌の自然に関するフォーラムを開催。博物館に対する市民ニーズを把握するため、アンケート調査を実施。	検討委員会	26年4月～9月	26年度は1回 市長に対し計画素案を提出	観光文化局 文化部 市民文化課 (博物館担当) 011-200-5002
		パブリックコメント	27年2月～3月		
		市民フォーラム	27年3月		
		アンケート調査	27年3月		
http://www.city.sapporo.jp/museum/					
豊平館保存活用事業	豊平館を市民の貴重な資源として有効に活用しながら良好な状態で継承していくため策定した「豊平館保存活用基本計画」に基づき、保存修理及び活用整備工事を実施するとともに、新たな展示内容や運営方針について検討、策定した。	検討委員会	26年7月、27年3月	平成26年度は2回開催	観光文化局 文化部 文化財課 011-211-2312
		ワーキンググループ	27年1月	平成26年度は1回開催	
http://www.city.sapporo.jp/shimin/bunkazai/houheikan.html					
旧永山武四郎邸及び旧三菱鉱業寮保存活用事業	両施設を貴重な歴史的資産として後世に引き継いでいくとともに、新たな歴史観光文化スポットとしての魅力を向上させるために、保存修理及び活用整備を実施するための基本的な方針を示すことを目的として、「旧永山武四郎邸及び旧三菱鉱業寮保存活用基本計画」を策定した。	検討委員会	平成26年	平成26年度は4回開催	観光文化局 文化部 文化財課 011-211-2312
		ワークショップ	26年12月	施設に関係する方15名程度と意見交換	
		パブリックコメント	26年12月～27年1月	13名から40件の意見	
http://www.city.sapporo.jp/shimin/bunkazai/nagayama.html					
冬季オリンピック・パラリンピック開催調査	冬季オリンピック・パラリンピックの招致について、市民議論を深めるため、札幌で開催する場合の費用や効果等についての調査を実施し、結果を公表した上で市民アンケート及び市民意見募集を行った。	市民1万人アンケート	26年10月	10,000人を対象に実施。回収率47.8%	観光文化局 スポーツ部企画事業課 011-211-3044
		市民意見募集	26年10月	809件の意見提出があった。	
札幌市河川環境推進会議	よりよい河川環境を保全・創出するため、今後の札幌市の川づくりの方向性を示す、札幌市河川環境指針を平成20年度に策定している。本指針が適切に推進されているかを検証するため、「札幌市河川環境推進会議」を開催した。	札幌市河川環境推進会議	26年12月12日	委員6名参加	建設局 下水道河川部 河川事業課 011-818-3414
http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/kasen/kankyouushin/suisinkaigi.html					
がけ地防災パネル展	がけ地防災パネル展来場者に対してアンケートを実施し、日頃の防災に対する意識や備え等を調査した。	アンケート	26年8月～9月頃	アンケート回答数54人	都市局 市街地整備部 宅地課 011-211-2512
http://www.city.sapporo.jp/toshi/takuchi/takubou/panel.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
土砂災害警戒区域等指定に係る住民説明会	土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等指定(指定権者:北海道)のため、北海道及び関連所管部(札幌市危機管理対策室及び札幌市河川管理課)と連携して住民説明会を開催した。	説明会	27年3月	1地区2回開催	都市局 市街地整備部 宅地課 011-211-2512
		http://www.city.sapporo.jp/toshi/takuchi/takoubou/doshasaigaikaikaiki.html			
新さっぽろ駅周辺地区まちづくり計画の策定	平成26年度に「新さっぽろ駅周辺地区まちづくり計画」の策定を予定していたため、地域の方々を対象としたワークショップを行った。また、まちづくり計画策定年度であるため、パブリックコメントを実施した。	市民ワークショップ	26年7月31日	参加者22名(区民協議会委員19名、単位町内会長3名)	都市局 市街地整備部 市街地整備課 011-211-2706
		市民ワークショップ	27年2月27日	20名(区民協議会委員16名、単位町内会長3名、その他1名)	
		パブリックコメント	27年1月8日～27年2月6日	36人から71件の意見	
http://www.city.sapporo.jp/toshi/kukaku/kyoten/shinsapporo.html					
建築部パネル展	「都市局実施プラン」の最重点項目である市有建築物における環境負荷低減への取組について、市民の環境配慮・防災への意識向上に寄与することを目的としてパネル展を開催した。	アンケート	27年2月17日～19日	パネル展来場者299人のうち、100人から回答	都市局 建築部 建築保全課 011-211-2816
		http://www.city.sapporo.jp/toshi/kenchiku/ibento/kenchikubu_ibento.html			
札幌市営住宅条例の一部改正	家賃滞納や迷惑行為など条例及び規則違反により過去に市営住宅を退去した人が市営住宅に再入居することを制限することについて、パブリックコメントを実施した。	パブリックコメント	26年11月～12月	市民からの意見は寄せられなかった。	都市局 市街地整備部 住宅課 011-211-2806
		http://www.city.sapporo.jp/toshi/jutaku/pabukome.html			
札幌市営交通事業経営計画	安全で確実な輸送サービスを継続するとともに、これからの時代にあった利用者サービスや施設の改善なども積極的に進めていくため、今後5年間の地下鉄事業と路面電車事業の経営についての方向性と取組をまとめた「札幌市交通事業経営計画」を作成するに当たり、案について広く意見募集を行う。	パブリックコメント	26年4月1日～4月30日	29人から90件の意見	交通局 事業管理部 経営計画課 011-896-2716
		http://www.city.sapporo.jp/st/keikeikaku/keikeikaku.html			
新型車両貸切企画募集事業	新しい市電「ボラリス」の貸切使用方法のアイデアを市民から公募する。また、募集アイデアから選考の上、1名に新型車両の貸切を無償で提供する。	企画公募	26年4月1日～4月30日	応募46件	交通局 高速電車部 電車事業所担当課 011-551-3944
		貸切電車無償提供	26年6月28日	参加人数34名	
http://www.city.sapporo.jp/st/shiden/sidenromen.html					
水道モニター	公募により、水道利用者100名に1年間モニターを委嘱し、年4回のアンケート調査と、年2回の施設見学会を開催。2回目の施設見学会では、ワークショップ形式により「札幌水道ビジョン」のPR方法等について議論し、提案を行っていただいた。	アンケート	26年8月～27年2月	計4回実施	水道局 総務部 総務課 011-211-7007
		ワークショップ	26年11月		
http://www.city.sapporo.jp/suido/c01/c01third/09.html					
札幌水道ビジョン	国が策定した「新水道ビジョン」及び「札幌市まちづくり戦略ビジョン」を踏まえ、水道局の長期的な運営方針と今後10年間の事業計画を定めた「札幌水道ビジョン」を策定した。	市営企業調査審議会水道部会での審議	26年6月～27年1月	3回開催	水道局 総務部 企画課 011-211-7014
		水使用実態調査アンケート	26年6月	5,000世帯を対象に実施、回収率64.8%	
		水道についてのワークショップ	26年7月13日	1回開催、19人参加	
		パブリックコメント	26年12月～27年1月	15人から46件の意見	
http://www.city.sapporo.jp/suido/c03/c03third/suido_vision.html					
市立札幌病院新ステージアッププラン	安定した経営を維持する経営目標と財政見通しのもと、健全で計画的な病院運営を図るため、ステージアッププランに続く新たな中期経営計画を策定した。	札幌市営企業調査審議会病院部会	26年6月、27年1月	2回開催	病院局 経営管理部 経営企画課 011-726-2211
		パブリックコメント	27年2月～27年3月	2人から6件の意見	
http://www.city.sapporo.jp/hospital/overview/plan/new_stageup/index.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
札幌市火災予防条例	札幌市火災予防条例の一部を改正し、催しで火気器具等を使用する場合の防火安全対策を強化した。	パブリックコメント	26年3月～4月	3人から15件の意見	消防局 予防部 予防課 011-215-2040
http://www.city.sapporo.jp/shobo/vobo/oshirase/kasaivobo-iorei/iorei.html					
札幌市火災予防条例	札幌市火災予防条例及び札幌市火災予防規則の一部を改正し、消防法令違反の公表制度の開始及び市民の防火安全対策の位置づけを行った。	パブリックコメント	26年6月～7月	3人から3件の意見	消防局 予防部 指導課 011-215-2050
http://www.city.sapporo.jp/shobo/vobo/oshirase/kasaivobo-iorei/iorei.html					
地域と創る冬みち事業	満足度の高い雪対策を実現するため、市民に対し、あらゆる場・機会を通じた情報発信を行うとともに、市民参加のもと、地域ごとの課題解決に向けた各種取組みを行なった。	市民ワークショップ	26年9月～10月	38町内会参加	中央区 土木部 維持管理課 011-614-5800
http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/jigyou/fuyumichi/fuyumichi.html					
広報サポーターによる モニター調査	広報さっぽろ北区版、北区公式ホームページ等への意見を定期的に送付してもらい、誌面の編集やホームページ作成の参考にするための調査。	アンケート	26年4月～27年3月	公募により決定した4名の区民を対象に実施(毎月1回実施)	北区 市民部 総務企画課 011-757-2503
北区のアート活動 推進事業	「北☆ガクアートフェスティバル」の実施。実施にあたっては、若い世代の感性を取り込んだものとするため、学生や若者を中心とした企画チームを形成し、出演者の選定及び会場で行うアートに関する展示の検討を行った。	企画チーム (意見交換会)	26年4月～9月	全体打合せを5回開催。各10～20名程度参加。	北区 市民部 地域振興課 011-757-2407
地域と創る冬みち事業	満足度の高い雪対策を実現するため、市民に対し、あらゆる場・機会を通じた情報発信を行うとともに、市民参加のもと、地域ごとの課題解決に向けた各種取組を行う。	市民ワークショップ	26年9月～12月	区内の46町内会及び1連合町内会を対象に除雪の懇談会を10回開催した。 総参加人数:160人	北区 土木部 維持管理課 011-771-4211
http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/jigyou/fuyumichi/fuyumichi.html					
地域と創る冬みち事業	満足度の高い雪対策を実現するため、市民に対し、あらゆる場・機会を通じた情報発信を行うとともに、市民参加のもと、地域ごとの課題解決に向けた各種取組を行う。	市民ワークショップ	26年10月～11月	25町内会を7地区に分けて市民懇談会を実施	白石区 土木部 維持管理課 011-864-8125
http://www.city.sapporo.jp/shiroishi/shisetsu/doboku/fuyumichi/index.html					
地域と創る冬みち事業	満足度の高い雪対策を実現するため、市民に対し、あらゆる場・機会を通じた情報発信を行うとともに、市民参加のもと、地域ごとの課題解決に向けた各種取組を行う。	市民ワークショップ	26年9月～10月	35町内会参加	豊平区 土木部 維持管理課 011-851-1681
http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/jigyou/fuyumichi/fuyumichi.html					
地域と創る冬みち事業	現在の本市除排雪の実態について住民理解を深める。また、地域課題の解決に向け、地域の実情に合った除雪手法等を住民・行政・除雪事業者で検討し、出来ることから実践する。	市民ワークショップ	26年9月～11月	11町内会参加	清田区 土木部 維持管理課 011-888-2800
http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/jigyou/fuyumichi/fuyumichi.html					
地域と創る冬みち事業	満足度の高い雪対策を実現するため、市民に対し、あらゆる場・機会を通じた情報発信を行うとともに、市民参加のもと、地域ごとの課題解決に向けた各種取組を行った。	市民ワークショップ	26年9月～26年11月	9回開催、延べ108人参加	南区 土木部 維持管理課 011-581-3811
http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/jigyou/fuyumichi/fuyumichi.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
地域保健福祉活動 推進事業	区民が地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域の支え合い活動や保健師の地域保健活動を充実させた(モデル地区:藤野地区)。	アンケート	27年2月～27年3月	約2,000人を対象に実施、回収率43.9%	南区 保健福祉部 保健福祉課 011-582-4736
地域と創る冬みち事業	現在の本市除排雪の実態について住民理解を深める。また、地域課題の解決に向け、地域の実情に合った除雪手法等を住民・行政・除雪事業者で検討し、出来ることから実践する。	市民ワークショップ	26年10月～11月	4回開催 85名参加	西区 土木部 維持管理課 011-667-3201
http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/jigyou/fuyumichi/fuyumichi					
地域と創る冬みち事業	満足度の高い雪対策を実現するため、市民に対し、あらゆる場・機会を通じた情報発信を行うとともに、市民参加のもと、地域ごとの課題解決に向けた各種取組を行う。	市民ワークショップ	秋頃	10月9日～10月30日の間に、15町内会を対象に計6回、ワークショップ形式による懇談会を実施した。	手稲区 土木部 維持管理課 011-681-4011
http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/jigyou/fuyumichi/fuyumichi.html					
教育委員会事務の 点検・評価における 子どもとの意見交換 等の実施	教育委員会事務の点検・評価の実施に当たり、子どもの意見を直接取り入れるための仕組みを構築するため、小学校と中学校各1校において、教育委員による授業視察及び子どもとの意見交換等を試行的に実施した。	意見交換会	26年6月5日 26年6月6日	福住小学校児童19名と意見交換等を実施。 柏中学校生徒8名と意見交換等を実施。	教育委員会 生涯学習部 総務課(教育政策担当) 011-211-3829
http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/information/tenkenhyouka.html					
学校改築事業	本通小学校、中の島小学校及び中央中学校の改築基本設計にあたり、保護者や地域住民の代表者等と協議しながら計画案を作成するとともに、住民説明会を開催し、広く保護者や地域住民から意見を聴いた。	改築検討委員会等 住民説明会	26年8月～27年2月 26年12月	本通小及び中の島小は3回、中央中は2回開催。各回10～20名参加。 各校1回開催。地域住民等の参加者は延べ64名。	教育委員会 生涯学習部 学校施設課 011-211-3835
学校規模適正化 推進事業	「札幌市立小中学校の学校規模の適正化に関する地域選定プラン[第2次]」で選定した、厚別区上野幌・青葉地域、南区豊滝地域、石山・芸術の森地域において、保護者や地域の方々、学校関係者などから構成される「小規模校検討委員会」等を設置し、学校規模の適正化に向けた取組を進めた。	検討委員会 保護者懇談会	26年7月～27年3月 26年6月、26年11月	厚別区上野幌・青葉地域、南区石山・芸術の森地域で各4回開催。 南区豊滝地域で2回開催。	教育委員会 生涯学習部 学校施設課 学校規模適正化担当 011-211-3836
http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/tekisei1.html					
図書館等利用者 アンケート	各図書館施設において、図書館サービスに関する満足度調査を実施する。	アンケート	26年8月頃 ～27年3月	各施設で期間中の14日間実施。結果は27年5月頃公表予定。	教育委員会 中央図書館 運営企画課 011-512-7330
http://www.city.sapporo.jp/toshokan/guide/liv/top.html					
(仮称)市民交流複合 施設管理運営基本 計画	(仮称)市民交流複合施設について、平成30年度の供用開始に向け、基本方針、事業計画及び組織計画など施設の管理運営の基本的な方針を定める「(仮称)市民交流複合施設管理運営基本計画」を策定する。	パブリックコメント	27年2月16日 ～3月17日	集計後、意見反映の検討を経て、今年度中の計画策定・公表を目指す。	教育委員会 中央図書館 運営企画課 011-512-7330
https://www.city.sapporo.jp/kikaku/downtown/proiect/shiminkouryu.html					
第3次札幌市子どもの読 書活動推進計画	平成13年に成立した「子どもの読書活動の推進に関する法律」を受けて、子どもの読書活動を社会全体で推進するため、平成17年に「札幌市子どもの読書活動推進計画」を策定。平成22年に第2次計画を策定し、平成26年度で計画期間が終了することから第3次計画を策定する。	アンケート 市民会議(大人) 子どもの意見交換会	26年7月 26年9月～27年3月 26年9月～11月	7,159人を対象に実施。回収率72.9% 5回開催 小中高計8校で、各1回開催。合同会議1回開催	教育委員会 中央図書館 運営企画課 011-512-7330
http://www.city.sapporo.jp/toshokan/guide/sisin/dokusho.html					